



sora かさいで展示 「ジオラマ通して鶏野を知って」

姫路海軍航空隊復元図（昭和18年当時）を基に、800分の1の縮尺で再現したジオラマがsora かさいに展示されました。（大きさは縦2m、横1.35m）。当時の飛行場から法華口駅にかけての地形などが一目でわかるようになっています。この日訪れた修学旅行生らは「話を聞くのと見るのとでは全然違う。イメージしやすい」とそれぞれ感想を述べました。



春の風物詩「古法華春祭り」 4年ぶり開催 参拝者で賑わう

古法華寺で、4月9日「古法華春祭り」が4年ぶりに開催されました。多聞寺住職による読経や山伏の護摩供養などが執り行われ、今年から、地元中・高・社会人女性が巫女さんとなった「観音様のお通り」が披露されました。また、重要文化財の「古法華石仏」も開帳され多くの参拝者で賑わいました。古法華寺保存会の高見勉会長は「久々の開催、賑わってよかったです」と話しました。



トマトで食育 栽培方法・農業の魅力を学ぶ

5月中旬、加西とまと出荷組合による、小学校5校（泉・宇仁・賀茂・九会・富合）の3年生へ食育活動が行われました。トマト農家から、栽培のコツなどを聞き、その後、ハウスに入り収穫体験と試食、スケッチを行いました。大野朝陽さん（泉小）は、「トマトは苦手だけど甘くておいしい。魔法の果物みたい」と笑顔で話しました。



各駅のトイレ清掃 北条鉄道おそうじ列車

北条鉄道を美しくする会が主催の「おそうじ列車イベント」が5月20日開催されました。参加者10人が播磨横田駅から網引駅までの各駅のトイレを掃除しました。隅々までピカピカに磨いて、使う人たちが笑顔になるような清潔な状態にしました。利用者のための掃除ですが、参加されたみなさんの笑顔も本当に素晴らしいかったです。



加西交通安全協会 小学1年生へランドセルカバーを贈呈

4月10日、小学生の交通事故を防止するため、加西交通安全協会は市内の新1年生全員にランドセルカバーを贈呈しました。北条東小学校の入学式で同協会の本岡博文事務局長が新入生代表にランドセルカバーや下敷きを手渡し、「交通事故に気を付けて登下校してください」と呼び掛けました。ランドセルカバーの配布は20年以上続けており、市内の全小学校と特別支援学校の計12校の325人に配付しました。



親子で手話を楽しもう 手話出前講座を開催

4月16日（日）こども園に通う子どもと保護者を対象に、手話出前講座を開きました。参加者の親子18名は「おはようって手話でどうするの？」「加西は？」など質問をしながら手話を覚え、親子でお互いに手話で自己紹介をするなど、終始楽しい雰囲気の講座でした。皆さまも是非出前講座をご活用ください。
出前講座申込先：地域福祉課 ☎ 8725



古代文化を体験 第3回勾玉づくりワークショップを開催

5月21日、加西市美術家協会員の指導のもと、北条高校、文芸・美術部の部員も一緒に屋内ゲートボール場「すぱーく加西」で65人が勾玉を作りました。参加者は市教育委員会より勾玉や玉丘古墳についてのお話を聞いた後、勾玉のデザインを考え、石を磨いてオリジナルの勾玉を作りました。終了後にはたくさんの笑顔と勾玉が輝いていました。



マックスバリュが無償提供 さくらの家 パン販売

1月に市と連携協定を結んだマックスバリュ西日本が店舗の場所を無償で提供する形で、加西中野店にて、「障がい者支援事業所NPO法人さくらの家」の利用者が心をこめて作ったパンやクッキーなどの販売を始めました。利用者は「これからも満足してもらえる味のパンを提供していきたい」と話しました。（毎月隔週火曜日、12時から、売り切れ次第終了）。

